

取扱説明書

タッチレスロッカー(ICカードタイプ)

 N-FORME+
TOUCHLESS LOCKER

【管理者様用】



モバイル NTL-M26



スタンダード NTL-S16

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この説明書は、この商品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、たいせつに保管してください。

もくじ

1. 安全上のご注意	2	7. 任意・全ロッカーの扉オープン	9
2. 各部の名称とはたらき及び付属品	3	8. 開始番号指定機能とデータの初期化	10
3. ご使用前の確認	4	9. 履歴と専用ソフト	11
4. 注意事項と利用方式	6	10. ATコマンド	12
5. 管理者メニューとマスターカード登録	7	11. 非常開錠方法	15
6. ユーザーカード登録	8	12. 製品仕様とお客様相談窓口	16

1. 安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告 この表示の欄は「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。



注意 この表示の欄は「けがや物的損害の発生が想定される」内容です。

 警告	 注意
● AC100Vの単相コンセントを使ってください。 また、タコ足配線もしないでください。 火災や感電の原因になります。 ● 本機付属のACアダプタ以外は使用しないでください。 火災や故障の原因になります。 ● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。 ● 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。 断線や故障の原因になります。 ● ぬれた手で機器内部を触らないでください。 火災や感電、故障の原因になります。 ● 本機は屋内での使用を想定しております。 雨風の影響を受ける屋外では、絶対に使用しないでください。 火災や感電、さびや故障の原因になります。 ● 本機に異常(煙や変な音、におい)が発生した場合は使用を中止し、直ちに電源プラグを抜いてください。 異常のまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。 ● 壁面または床面の固定金具を外さないでください。 本機転倒による、けがや物損の原因になります。 ● お客様で、分解や修理をしないでください。 火災や感電、けがの原因になります。 本紙裏表紙の修理窓口までご連絡ください。	● 本機は精密機器ですので、乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。 けがや故障、破損の原因になります。 ● 開く扉にご注意ください。 扉は自動で開きますので、頭や顔をぶつけないよう30cm以上離れて操作をしてください。 ● 扉は手を添えてゆっくり開閉してください。 扉を勢いよく開け閉めすると変形したり、錠前が故障し施錠が出来なくなる恐れがあります。 ● 扉にぶらさがったり、ボックスに荷物を無理やり押し込まないでください。 扉の変形や破損の原因になります。 ● タッチパネルの操作はメッセージを確認しながらゆっくりと行ってください。 タッチパネルから指を5～10mm離し、1秒程度かけて次の操作にうつると、スムーズに作業が進みます。 ● 危険物や生物などは入れないでください。 生鮮食料品(冷凍品を含む)その他腐敗変質しやすいものや動物、発火・引火・爆発物等の危険物、劇薬及び悪臭を発する不潔な物品、その他保管に適さないと認められるものは入れないでください。 ● 本機のお手入れは下記をお守りください。 本機が汚れた場合は、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ、よく絞ってから軽く拭いてください。 定期的に、コンセントや電源プラグの掃除をしてください。トラッキング火災の予防になります。

★ 上記の警告・注意内容をお守り頂かずに生じた、荷物の紛失や盗難・損傷等につきましては、いかなる条件においても荷物の保証は一切致しかねますのでご了承ください。

2. 各部の名称とはたらき及び付属品

制御ユニット収納部

本体の天井部に制御ユニットがあります。
天井パネルを取り外すと確認できます。

操作扉

初期設定やメンテナンス時に
開閉してください。

カードリーダー

この部分にICカードをかざしてください。

操作扉用の鍵

操作扉の開閉時に使用します。
使用後は必ず施錠をしてください。

非接触スイッチパネル

収納扉の開閉や初期設定時に使います。
操作扉を開けると、操作パネルの裏側
に基板が取り付けられています。
基板にあるスイッチで設定を行います。

収納扉

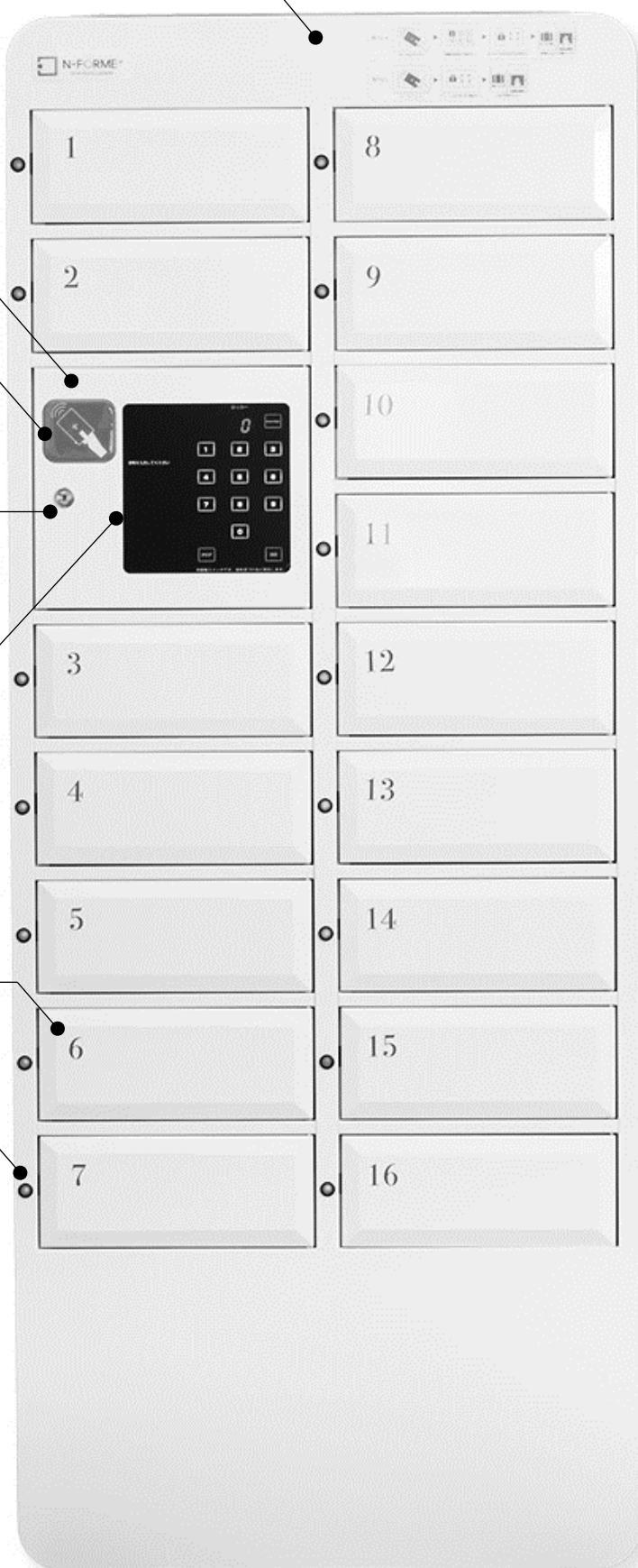
左上に番号を明記しています。

LEDランプ

- ・使用中の場合、ランプは消灯します。
- ・使用可能の場合、ランプは点灯します。
- ・収納扉が開いている時、ランプは点滅します。

【付属品】

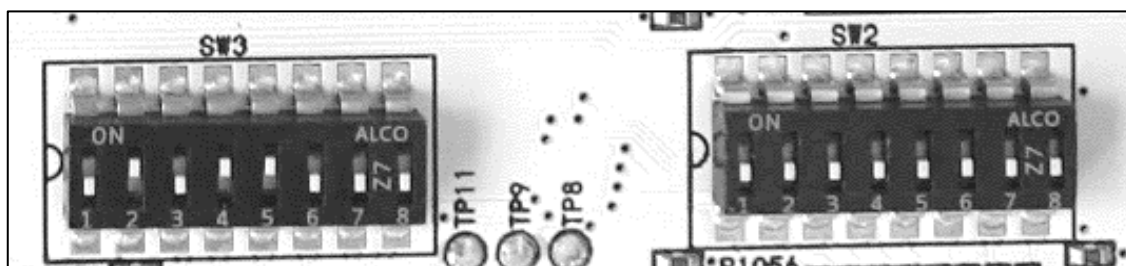
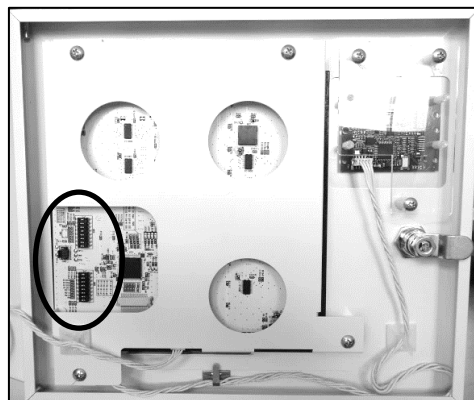
- ・操作扉鍵用キー
- ・電源アダプター
- ・カード(扉固定方式のみ)
- ・固定用金具・ビス
- ・非常開錠用金具



3. ご使用前の確認

● パネル基板の確認

- ・操作扉を開けてください。
- ・操作扉の裏側に、パネル基板(白色)があります。(右図)
- ・丸印のところに、スイッチが2つあります。(SW2とSW3)
(下図は反時計回りに90度反転)
- ・初期設定を行う時は、この2つのスイッチの1～8のつまみをONかOFFにします。
(つまみは非常に小さいので、動かす時は精密用のマイナスドライバーが必要です)



● 製品のマス数設定の確認 (SW3スイッチ)

- ・出荷時に、製品のマス数に合わせて設定しています。使用前に確認をお願いします。
- ・スイッチを動かす場合は、必ず電源がOFFの状態で行ってください。

マス数によるパターン一覧

6	ON ON OFF OFF OFF OFF OFF OFF	13	ON ON OFF OFF OFF OFF OFF OFF	20	OFF OFF ON OFF OFF OFF OFF OFF
7	ON ON ON OFF OFF OFF OFF OFF	14	ON ON ON OFF OFF OFF OFF OFF	21	ON ON ON OFF OFF OFF OFF OFF
8	OFF OFF ON OFF OFF OFF OFF OFF	15	ON ON ON ON OFF OFF OFF OFF	22	ON ON ON ON OFF OFF OFF OFF
9	ON OFF ON OFF OFF OFF OFF OFF	16	ON ON ON ON ON OFF OFF OFF	23	ON ON ON ON ON OFF OFF OFF
10	ON ON OFF OFF OFF OFF OFF OFF	17	ON ON ON ON ON ON OFF OFF	24	ON ON ON ON ON ON OFF OFF
11	ON ON ON OFF OFF OFF OFF OFF	18	ON ON ON ON ON ON ON OFF	25	ON ON ON ON ON ON ON OFF
12	OFF OFF ON ON OFF OFF OFF OFF	19	ON ON ON ON ON ON ON ON	26	ON ON ON ON ON ON ON ON

3. ご使用前の確認

● 非接触スイッチパネルの説明



メッセージ	操作毎に点灯するメッセージが変わります。
時間経過バー	時間経過で、上から青色LEDが点灯→消灯に変わります。
7セグ LED	数値や動作状態を表示します。
非接触入力ボタン	点灯しているボタンが入力可能です。 操作により点灯するボタンが変わります。

4. 注意事項と利用方式

● 設定時の注意事項

- ・カードは、Mifare(マイフェア)・FeliCa(フェリカ)対応のICカードを準備してください。
- ・パネル基板のSW2とSW3スイッチのON・OFFは、必ず本機の電源がOFFの状態で行ってください。
基板のデータが破損してしまいます。
- ・本機の電源をONにするときは、必ずロッカーの収納扉を閉めた状態で行ってください。
プログラム上は、起動時に全ロッカーの扉が閉まっている前提で動作します。
- ・以下の説明では、管理者が使うカードをマスターカード、利用者が使うカードをユーザーカードと呼びます。

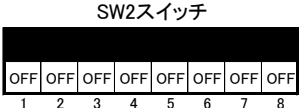
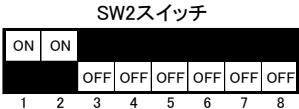
● 利用方式について

- ・本機は下記の利用方式に対応しております。利用方式に対応した設定が必要です。

利用方式	処理内容
扉選択方式	利用者が使用毎にカード登録とパスワードを設定して、ロッカーを使用します。 社員証や学生証など、利用者個別のカードで利用が可能です。 荷物の出し入れが完了すると、使用したロッカーの登録情報はリセットされます。
扉固定方式 ① (パスワード有)	管理者が事前に登録したカード(ユーザーカード)で、ロッカーを使用します。 あらかじめ、ユーザーカードとロッカー番号とパスワードが紐づけされています。 カードリーダーにユーザーカードをかざしパスワードを入力すると、紐づけされた扉が開閉します。
扉固定方式 ② (パスワード無)	管理者が事前に登録したカード(ユーザーカード)で、ロッカーを使用します。 あらかじめ、ユーザーカードとロッカー番号が紐づけされています。 カードリーダーにユーザーカードをかざすと、紐づけされた扉が開閉します。

● 利用方式による設定方法について

- ・利用方式により、パネル基板のSW2スイッチの設定が必要です。
電源がOFFの状態、ONとOFFを設定してください。

利用方式	SW2スイッチの設定	
扉選択方式	 SW2スイッチは、No.1のみONにしてください。	
扉固定方式 ① (パスワード有)	 SW2スイッチは、全てOFFにしてください。	
扉固定方式 ② (パスワード無)	 SW2スイッチは、No.1とNo.2をONにしてください。	

5. 管理者メニューとマスターカード登録

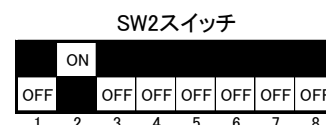
● 管理者メニューと操作パスワード

- ・管理者メニューは、管理者様がカード登録や設定などを行うときに使用します。メニュー内容毎に固定の操作パスワードが設定されています。この操作パスワードは変更できません。

メニュー内容	操作パスワード			処理内容
	扉選択	扉固定①	扉固定②	
マスターカードの登録	9137 (各利用方式共通)			任意のカードをマスターカードとして登録します。(1枚のみ) ※SW2スイッチのNo.2のみONにしてから行ってください。 設定後は、SW2スイッチを利用方式の設定に戻します。
ユーザーカードの登録	—	7319	2486	利用方式によりパスワードが異なります。 扉選択方式は設定がありません。
任意のロッカーオープン	9137 (各利用方式共通)			指定したロッカー扉が開きます。 パスワードを入力後、扉番号を指定します。
全ロッカーオープン	1379 (各利用方式共通)			全てのロッカー扉が開きます。 パスワードを入力後、1番から順番に扉が開きます。
開始番号指定機能	4062 (各利用方式共通)			扉の開始番号を登録できます。2台並べてご利用の場合、 左右連番でのご利用時に設定が必要です。
データの初期化	—			パネル基板のデータフラッシュ内の情報(マスターカード、 ユーザーカード情報)を全て消去します。 ※SW2スイッチのNo.1～4をONにし、電源をON・OFFします。 設定後は、SW2スイッチを利用方式の設定に戻します。

● マスターカードの登録

- ・最初に、マスターカードの登録を行います。
- ・本機の電源をOFFにし、パネル基板のSW2スイッチを、No.2のみONにします。
これは、マスターカード登録の専用設定になります。
本機の電源をONにして、下記操作手順に従い作業を進めてください。
- ・各利用方式で、共通の操作手順になります。



操作手順	メッセージ	7セグLED	非接触入力ボタン
① 管理者用のカードを、カードリーダーにかざします。	カードをかざしてください	A4	非表示
② 操作パスワード[9137]を入力し、[決定]を選択します。	パスワードを入力し決定ボタンへ		表示
③ マスターカードをカードリーダーにかざして完了です。 時間経過バーが全表示し、A3を表示します。	カードをかざしてください	A3	非表示

- ・マスターカードの登録が完了したら、専用設定を解除します。
本機の電源をOFFにし、パネル基板のSW2スイッチを利用方式の設定(P6)に戻してください。
- ・以降の管理者メニューの設定と操作は、全てマスターカードを用いて行います。
- ・本機の電源をONにして、ユーザーカードの登録及び操作を行ってください。

6. ユーザーカード登録

● 設定前の確認事項

- ・事前にマスターカードの登録を済ませてください。
- ・パネル基板のSW2スイッチを、利用方式にあわせた設定になっているかを確認してください。
変更が必要な場合は、本機の電源をOFFにしてから作業を行い、設定後は再び電源をONにしてください。
- ・利用方式によって設定方法が異なりますので、ご注意ください。

● 扉選択方式

- ・利用方式が扉選択方式の場合は、利用者様が開き扉（LEDランプが点灯）を選んで、ご自身でパスワードを設定してご利用になりますので、事前にユーザーカードの登録は不要になります。

● 扉固定方式 ①・②

- ・ユーザーカードとロッカーの紐づけ登録を行います。
- ・1枚のユーザーカードで、複数のロッカーとの紐づけはしないでください。万が一複数のロッカーを登録した場合は若番のみが有効となり、それ以外のロッカーは使用できなくなります。

操作手順（扉固定方式① パスワード有仕様）	メッセージ	7セグLED	非接触入力ボタン
① マスターカードを、カードリーダーにかざします。 ② 操作パスワード[7319]を入力し、[決定]を選択します。 ③ ユーザーカードを、カードリーダーにかざします。 ④ 紐づけするロッカー番号を入力し、[決定]を選択します。 ⑤ 4桁のパスワードを入力し、[決定]を選択して登録が完了です。 時間経過バーが全表示し、続けてカードを登録する場合は[はい]を選択し、完了する場合は[いいえ]を選択してください。 ⑥ 登録が完了すると、時間経過バーが全表示し、A5を表示します。	カードをかざしてください パスワードを入力し決定ボタンへ カードをかざしてください 扉番号を指定し決定ボタンへ パスワードを入力し決定ボタンへ ロッカーを継続して使用しますか	Aー A5 A5	 はい・いいえ 非表示

操作手順（扉固定方式② パスワード無仕様）	メッセージ	7セグLED	非接触入力ボタン
① マスターカードを、カードリーダーにかざします。 ② 操作パスワード[2486]を入力し、[決定]を選択します。 ③ ユーザーカードを、カードリーダーにかざします。 ④ 紐づけするロッカー番号を入力し、[決定]を選択して登録が完了です。 時間経過バーが全表示し、続けてカードを登録する場合は[はい]を選択し、完了する場合は[いいえ]を選択してください。 ⑤ 登録が完了すると、時間経過バーが全表示し、A5を表示します。	カードをかざしてください パスワードを入力し決定ボタンへ カードをかざしてください 扉番号を指定し決定ボタンへ ロッカーを継続して使用しますか	Aー A5 A5	 はい・いいえ 非表示

7. 任意・全ロッカーの扉オープン

● 任意のロッカー扉をオープンにする

- ・利用者様がカードを紛失したり、パスワードを忘れてしまった場合など、人為的なミスで扉の開閉ができなくなってしまった場合は、マスターカードを用いて任意の扉を開けることが可能です。
- ・この機能を使うと、利用者様が登録した情報はリセットされ、空きマス状態になります。(扉選択のみ)
- ・各利用方式で、共通の操作手順になります。

操作手順	メッセージ	7セグLED	非接触入力ボタン
① マスターカードを、カードリーダーにかざします。	カードをかざしてください	Aー	非表示
② 操作パスワード[9137]を入力し、[決定]を選択します。 操作が完了すると、A7を表示します。	パスワードを入力し決定ボタンへ	A7	表示
③ 開けたいロッカーの扉番号を入力します。	扉番号を指定し決定ボタンへ	扉番号	非表示
④ 入力したロッカー番号の扉が開きます。	品物を入れて、扉を閉めてください 品物を取って、扉を閉めてください		表示
⑤ 品物を出し入れした後は、扉を閉めてください。			非表示

● 全ロッカーの扉をオープンにする

- ・日常点検や定期点検でロッカーの中身を確認する場合、マスターカードを用いて全ての扉を開けることが可能です。
- ・この機能を使うと、利用者様が登録した情報はリセットされ、空きマス状態になります。(扉選択のみ)
- ・各利用方式で、共通の操作手順になります。

設定手順	メッセージ	7セグLED	非接触入力ボタン
① マスターカードを、カードリーダーにかざします。	カードをかざしてください	Aー	非表示
② 操作パスワード[1379]を入力し、[決定]を選択します。 操作が完了すると、A8を表示します。	パスワードを入力し決定ボタンへ	A8	表示
③ 若番から順番に扉が開きます。	品物を入れて、扉を閉めてください 品物を取って、扉を閉めてください		非表示
④ 確認後は、扉を閉めてください。			表示

8. 開始番号指定機能とデータの初期化

● ロッカーの開始番号の登録

- ・本機を複数台並べてご使用になる場合、扉番号を連続した番号にすることが出来ます。

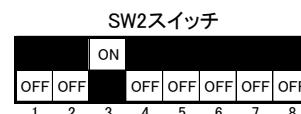
(例: 10マス2台を並べた場合、左側を1～10番で右側を11番～20番にする)

- ・本機の電源をOFFにし、パネル基板のSW2スイッチを、No.3のみONにします。

これは、開始番号登録の専用設定になります。

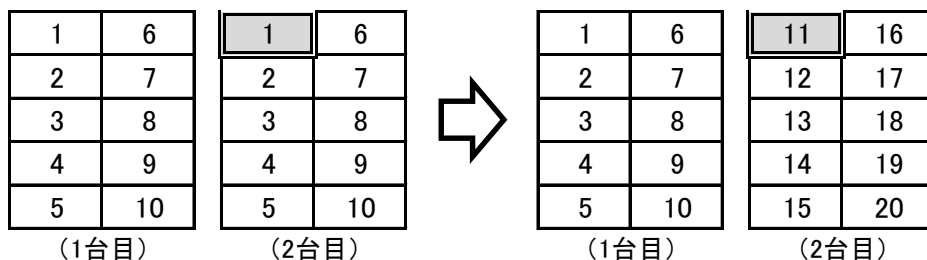
本機の電源をONにして、下記操作手順に従い作業を進めてください。

- ・各利用方式で、共通の操作手順になります。



設定手順	メッセージ	7セグLED	非接触入力ボタン
① マスターカードを、カードリーダーにかざします。	カードをかざしてください	A—	非表示
② 操作パスワード[4062]を入力し、[決定]を選択します。 操作が完了すると、A9を表示します。	パスワードを入力し決定ボタンへ	A9	表示
③ ロッカーの開始番号を入力し、[決定]を選択します。 ※変更機の若番の設定で、以下は連番になります。	扉番号を指定し決定ボタンへ	A9	非表示
④ 登録が完了すると、時間経過バーが全表示し、A9を表示します。		A9	非表示

(開始番号登録の設定事例)



- ・開始番号登録が完了したら、専用設定を解除します。
本機の電源をOFFにし、パネル基板のSW2スイッチを利用方式の設定(P6)に戻してください。
- ・本機の電源をONにして、他の設定を行ってください。

● データフラッシュの初期化

- ・データフラッシュ内の情報(マスターカード・ユーザーカード)を、全て消去することが可能です。
- ・本機の電源をOFFにし、パネル基板のSW2スイッチを、No.1～No.4のみONにします。



- ・本機の電源をONにすると、データが初期化されます。
- ・マスターカードの登録(P7)から再度設定をしてください。

9. 履歴と専用ソフト

● 履歴について

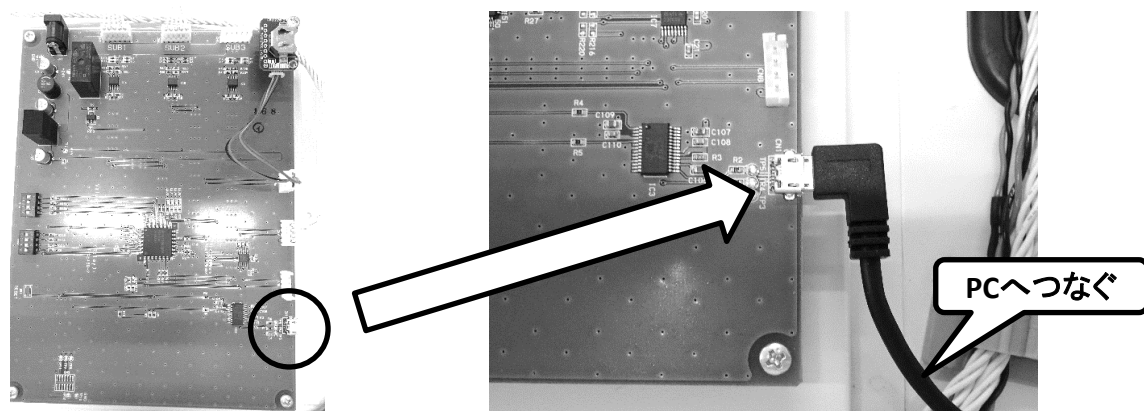
- ・本機は、制御ユニット内部のメイン基板にフラッシュメモリが内蔵されており、操作履歴を最大300件残すことが可能です。300件を超えた場合は、古いデータに新しいデータが上書きされます。
- ・ATコマンド(専用ソフト)を用いて操作履歴を取得し、PCで確認することができます。
- ・操作履歴は、本機の電源をOFFにされても消去されずに残ります。

● 事前準備について

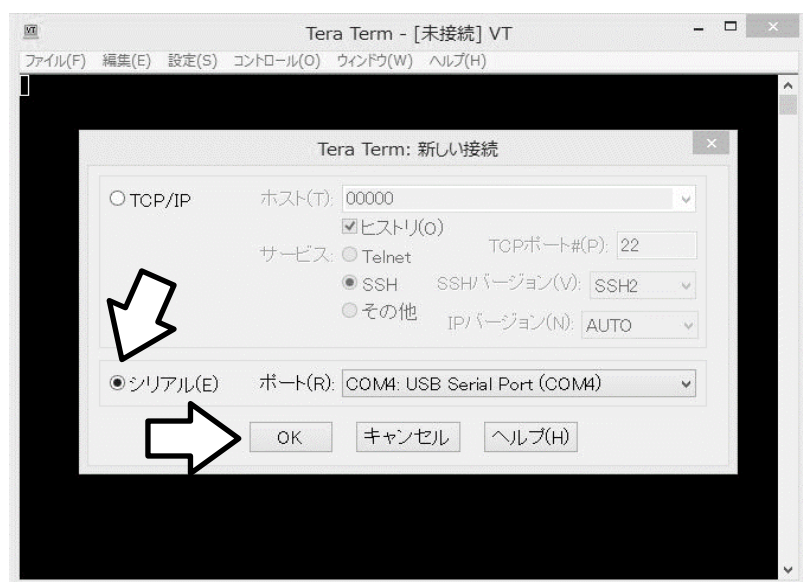
- ・フラッシュメモリのデータを読み込むために、USB端子対応のPC・ノートPCが必要です。PCとメイン基板を直接ケーブルでつなぐので、ネットワーク環境は必要ありません。
- ・PCとメイン基板をつなぐための、USB-A(オス)－USB Micro-B(オス)対応のケーブルをご用意ください。(本機にケーブルは付属していません)



- ・ATコマンド用の専用ソフト(Tera Term)をPCにインストールしてください。
Tera Termはフリーソフトですので、他のソフトでも構いません。本機は、Tera Termのみ動作確認済みです。
- ・本機の制御ユニット内部(天井部分)のメイン基板とPCをケーブルでつなぎます。(下図)



- ・本機の電源をONにし、PCにインストールした専用ソフト(Tera Term)を立ち上げ、初期設定を行います。



- ・シリアル(E)にチェックを入れ、OKボタンを押します。(本機の電源がOFFの時、シリアルは選択できません)
- ・別紙の”Tera Termの設定手順”に従い、設定値を変更してください。

10. ATコマンド

● Tera Termを使った操作履歴の取得

(操作履歴の取得例)

```
① AT LR
OK
② AT TS=22,10,19,16,08
OK
③ AT TR
2022/10/19 16:08
OK
④ AT LR
2022/10/19,16:08,L--- ,AT      ,----- ,Time-Set  ,-- ,-----
2022/10/19,16:09,L--- ,Dip-SW ,----- ,Master-Set ,Mi ,000000005D1F112F
2022/10/19,16:09,L--- ,PW-On  ,----- ,----- ,-- ,-----
2022/10/19,16:10,L-01 ,Master ,Use    ,NoPassCard ,Mi ,00000000BD26112F
2022/10/19,16:11,L-01 ,User   ,Use    ,Open      ,Mi ,00000000BD26112F
2022/10/19,16:11,L-01 ,User   ,Use    ,Close     ,Mi ,00000000BD26112F
2022/10/19,16:14,L--- ,Master ,----- ,All-Open  ,Mi ,-----
2022/10/19,16:14,L--- ,Master ,----- ,All-Closes ,Mi ,-----
OK
```

- ・Tera Termで手入力するコマンドは、①～④の部分のみです。
- ・コマンドを手入力してエンターキーを押すと、下行に結果が表示されます。

● ATコマンドの基本フォーマットとコマンド・エラー種別

- ・コマンドの入力方法は、半角大文字で入力します。基本フォーマットは下記の通りです。

A	T	スペース	コマンド	エンターキー
---	---	------	------	--------

- ・コマンドは下記の通りです。

コマンド	履歴保存	説明
VR	—	メイン基板のFWバージョン番号の取得
TS=YY,MM,DD,hh,mm	—	年月日時分の設定
TR	—	ロッカー本体内の時刻表示
LC	有	履歴消去
LR	—	履歴取得

- ・エラー種別は下記の通りです。

エラー種別	説明
ER0	コマンド無し
ER1	履歴保存失敗
ER2	メイン基板との通信不良
WAIT	ATコマンド受付不可

10. ATコマンド

● 履歴のフォーマットと履歴内容

・履歴のフォーマットは下記の通りです。

年月日	時分	ロッカー番号	操作	ロッカー状態	動作内容	カード種別	カードID
-----	----	--------	----	--------	------	-------	-------

・履歴内容は下記の通りです。

項目	表記内容	説明
操 作	-----	未記入
	AT	接続パソコンからのATコマンドによる操作
	Dip-SW	パネル基板のSW2スイッチによる操作
	Master	マスターカードによる操作
	User	ユーザーカードによる操作
	PW-On	電源ON
	TmOver	タイムオーバー処理
ロッカー状態 (ユーザーのボタン操作結果)	-----	未記入
	Use	使用中
	UnUsed	未使用(空き)
動作内容	-----	未記入
	Panel-Init	パネル基板のデータ初期化
	Log-Clear	履歴消去
	Time-Set	時刻設定
	Master-Set	マスターカードの登録
	Card-Entry	ユーザーカードの登録
	All-Open	全ロッカーオープン
	All-Closes	全ロッカークローズ
	Open	1個のロッカーオープン
	Close	1個のロッカークローズ
	Start-No.	開始番号設定(ロッカー番号に表示)
	NoPassCard	パスワード無しユーザーカードの登録
カード種別	--	未記入
	Mi	Mifareカード
	Fe	FeliCaカード

● 現在時刻の設定

・本機を設置後、最初に現在時刻の設定を行ってください。

⇒ コマンド : AT TS=YY,MM,DD,hh,mm

・例えば、2022年7月4日9時00分の場合のコマンドは下記の通りです。

⇒ コマンド : AT TS=22,07,04,09,00

※ YY: 西暦の下2桁、MM: 月、DD: 日、hh: 時刻(24時間)、mm: 分
(月・日・時刻・分で1桁の場合は、頭に0を付ける)

10. ATコマンド

● 操作履歴の取得例による操作内容の説明

```
① AT LR
OK
② AT TS=22,10,19,16,08
OK
③ AT TR
2022/10/19 16:08
OK
④ AT LR
2022/10/19,16:08,L--- ,AT      ,----- ,Time-Set  ,-- ,-----
2022/10/19,16:09,L--- ,Dip-SW ,----- ,Master-Set ,Mi ,000000005D1F112F
2022/10/19,16:09,L--- ,PW-On  ,----- ,----- ,-- ,-----
2022/10/19,16:10,L-01 ,Master ,Use    ,NoPassCard ,Mi ,00000000BD26112F
2022/10/19,16:11,L-01 ,User   ,Use    ,Open       ,Mi ,00000000BD26112F
2022/10/19,16:11,L-01 ,User   ,Use    ,Close      ,Mi ,00000000BD26112F
2022/10/19,16:14,L--- ,Master ,----- ,All-Open   ,Mi ,-----
2022/10/19,16:14,L--- ,Master ,----- ,All-Closes ,Mi ,-----
OK
```

① 接続したパソコンより、履歴の取得

② 接続したパソコンより、現在時刻の設定

③ 接続したパソコンより、本機内の時刻を表示

④ 接続したパソコンより、履歴の取得

- ・ 2022年10月19日16:08に、接続したパソコンより現在時刻の設定を行った。
- ・ 2022年10月19日16:09に、SW2スイッチを操作しマスターカードの登録を行った。
- ・ 2022年10月19日16:09に、本機の電源をONにした。
- ・ 2022年10月19日16:10に、1番ロッカーにマスターカードを用いて、パスワード無しのユーザーカードの登録を行った。
- ・ 2022年10月19日16:11に、1番ロッカーの扉をユーザーカードでオープンにした。
- ・ 2022年10月19日16:11に、1番ロッカーの扉をクローズした。
- ・ 2022年10月19日16:14に、マスターカードを用いて全ロッカーの扉をオープンにした。
- ・ 2022年10月19日16:14に、全ロッカーの扉をクローズした。

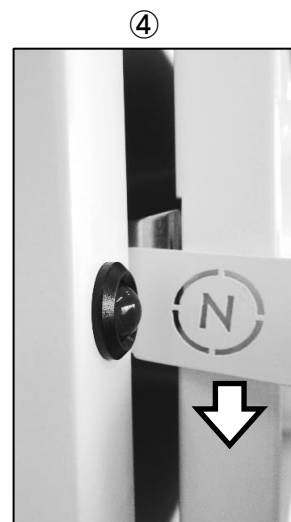
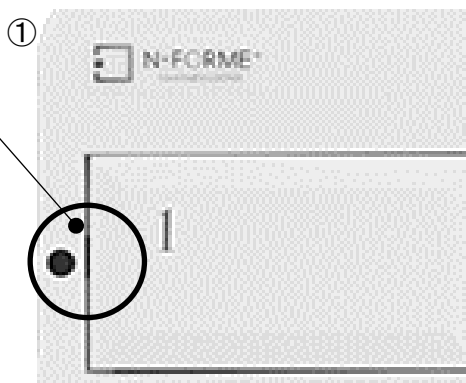
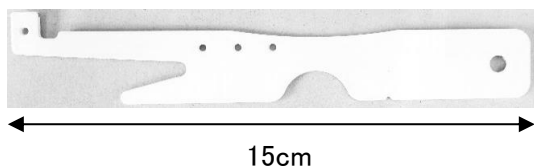
11. 非常開錠方法

● 非常開錠とは

- ・本機は電気製品になりますので、停電が発生した場合は操作不能になってしまいます。また、電氣的な異常や故障など、管理者モードの操作でもロッカーの扉が開かず、かつ緊急に開錠を要する場合は、開錠用の付属金具で扉を開けていただくことになります。
- ・非常開錠は、緊急を要する場合のみ行うようにしてください。また開錠時は利用者が立ち合いの元に行うようにしてください。トラブルの原因になる場合があります。

● 非常開錠の仕方について

- ① 非常開錠用の金具(下記)を、本体(LEDランプ付近)と扉の隙間に差し込みます。



- ② 金具を隙間に真っすぐに差し込みます。
- ③ 金具を10cm程差し込むと、本体内部の突起物にあたり止まります。
- ④ 金具が止まった状態で下げていくと、扉が開きます。

12. 製品仕様とお客様相談窓口

● 製品仕様(標準タイプ)

	Standard Style スタンダード	Office Style オフィス	Smartphone Style スマートフォン	Personal Style パーソナル	Mobile Style モバイル	Standard Small スタンダード卓上	Smartphone Small スマートフォン卓上	Compact Style コンパクト
型番	NTL-S16	NTL-O14	NTL-P26	NTL-B09	NTL-M26	NTL-S08	NTL-P08	NTL-C08
外寸法	W675×D300×H1700	W875×D400×H1700	W520×D270×H1700	W675×D360×H1700	W760×D300×H1700	W675×D300×H885	W355×D270×H995	W350×D270×H1700
有効内寸(マス)	W253×D280×H125	W353×D380×H155	W93×D250×H120	W253×D340×H265	W173×D280×H120	W253×D280×H125	W93×D250×H120	W253×D250×H120
マス数	16	14	26	9	26	8	8	8
重量(kg)	55.8	73.9	68.0	55.3	70.7	31.9	22.9	31.1
電源	AC100V 50/60Hz							
材質	亜鉛メッキ鋼板							
塗装仕様	アクリル樹脂焼付塗装(抗菌塗装)							
カラー	クリアホワイト							
対応カード	Mifare・Felica							
停電・故障対応	緊急時非常開錠機構付							
耐震固定方法	床固定もしくは壁固定							

● 製品廃棄についてのご注意

- ・本機を廃棄処分される場合、法律や市町村の条例に定める廃棄方法に従ってください。
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律より、無断で廃棄されますと違法行為となり、処罰が科されます。
- ・廃棄時に注意が必要な有害物質(アスベスト・RCF・フロン類・鉛・PCB)は使用しておりません。

● 製品保証について

- ・本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に発生した故障に関しましては下記に基づいて修理致します。
- ① 本機を本書安全上のご注意を正しくお守りの上、本機の使用または使用目的から導かれる通常の使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げ日より一年間無償修理致します。
- ② 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・誤使用による故障。
 - ・不当な修理・改造による故障。
 - ・納入後の移動や輸送、あるいは落下・転倒等による故障。
 - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等の外部要因による故障。
 - ・接続している他の機器が原因による故障。
 - ・車両、船舶等での使用による故障。
 - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日等が未記入の場合、及び保証書の提示がない場合。
 - ・本保証書は日本国内においてのみ有効です。

● お客様相談窓口

- ・修理や商品に関するお問い合わせは、下記迄お願いします。

株式会社仁張工作所 営業技術部営業課 TEL: 072-962-2888 FAX: 072-965-5241 受付時間: 平日 8:30~17:00

タッチレスロッカー(ICカードタイプ)保証書	
製造番号	
お客様	ご住所
	お名前 様
	電 話 ()
保証期間	ご購入日 年 月 日より 1年間